NOVAC

Power eSATA 拡張カード Fusion Card

セットアップガイド

（NV-PE150SU）

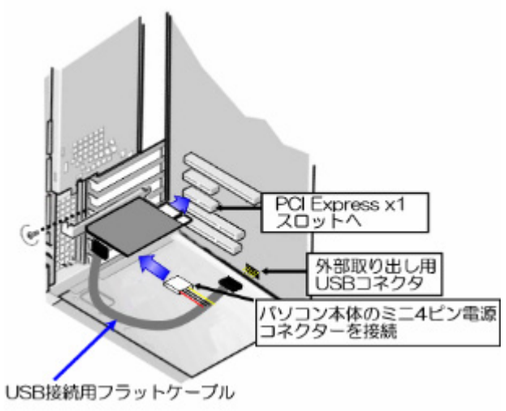
本紙では、本製品のセットアップ作業の手順について説明しています。
取り付ける前に、必ず本紙および、別紙「はじめにお読みください」をよくお読みの上、作業を行ってください。

1. インタフェースカードの取り付け

⚠注意

1. 組立の際は、必ずパソコン本体のメインスイッチを “OFF” にし、電源コンセントを抜いてから作業を行ってくだい。
2. 本製品は、パソコンの PCI Express スロット x1 に装着します。他のスロットには装着できません
3. 別紙「はじめにお読みください」編に記載されている、パソコン側マザーボード上の USB 端子が､記載されているピン配列と同じものであることを必ず確認してください。
4. スロットに対し、ポートが傾いた状態でご利用になると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。接触部が、きちんとマザーボードのスロットに差し込まれていることを確認してください。
   また、取り付けは、手順、注意事項を守って取り付けを行ってください。破損したことによる損失、逸失利益などの請求につきましては、いかなる責任は負いかねますので、ご注意ください。

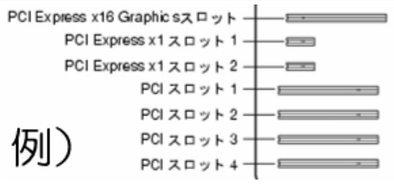
1. パソコンの電源を切り、USB 接続用フラットケーブルと、電源ケーブルを取り付けた後、eSATA インタフェースカードを **PCI Express x1 スロット**に取り付け、しっかりと固定してください。



⚠注意 **eSATA インタフェースカードを取り付けるスロットに、ご注意ください。取り付けるスロットを間違えますと、eSATA インタフェースカードや　パソコン本体の故障の原因となります。**

<参考>PCI スロットの形状について

PCI スロットの形状は右図（参考例）のようになります。
本製品は、**PCI Express x1 スロット**に取り付けます。



※PCI スロットの配列はパソコンや､マザーボードによって異なりますので､必ずパソコン、または、マザーボードのマニュアルをご確認の上作業を行ってください。

2. インタフェースカードのドライバのインストール

⚠注意

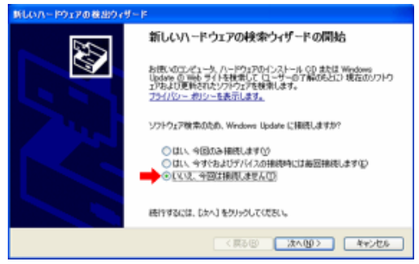
ドライバのインストールの際は､「コンピュータの管理者」権限のユーザーでログインして行ってください。
ウィルス監視ソフトや、システム監視ソフトなどが起動、または常駐している場合、ドライバが正しくインストールされない場合があります。そのような場合は、それらソフトを終了してからドライバのインストールを行ってください。

■ Windows XP でのインストール

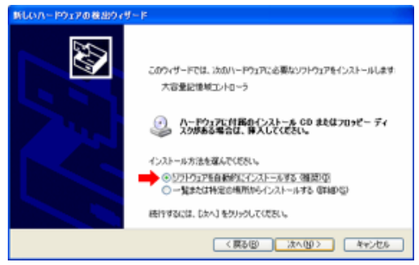
パソコン本体にインタフェースカードの取り付けが終わりましたら、パソコンの電源を入れます。
インタフェースカードが新しいハードウェアとして認識されると、ウィザードが開始します。

1. 製品に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに挿入し、「いいえ今回は接続しません」を選択して、「次へ」をクリックします。

   ※インターネットに接続されている環境の場合、付属の CD-ROM をしなくとも､「はい、今回のみ接続します」をすると、Windows Update より、ドライバをインストールできます。(インストールされるまでの間、時間がかかる場合があります。)



2. “ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)”を選択して、「次へ」をクリックします。



3. ドライバのインストールが完了し､右図の様に“新しいハードウェアの検索ウィザードの完了”が表示されたら､インストールは完了です。
   「完了」クリックしてください。

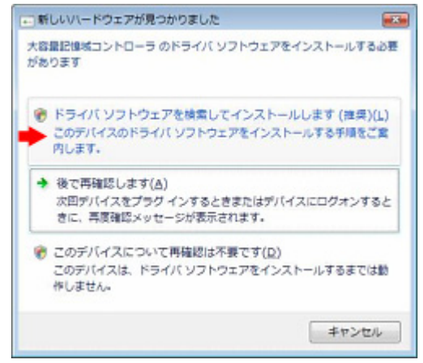
■ Windows Vista / Windows 7 でのインストール

インターネットに接続されている環境の場合は、”Windows Update”より、自動的にドライバがインストールされますので、付属のドライバ CD-ROM は使用しません。

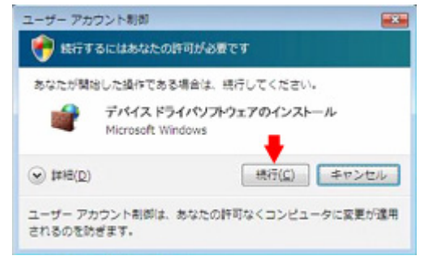
インターネットに接続されていない環境の場合は、eSATA インタフェースカードが新しいハードウェアとして認識されると、ウィザードが開始しますので、以下の手順でインストールを行ってください。

1. 「ドライバソフトウェアを検索してインストールします(推奨)」をクリックします。

   ※インターネットに接続されている環境の場合、付属の CD-ROM をしなくとも、Windows Update より､ドライバをインストールできます。(インストールされるまでの間、時間がかかる場合があります。)

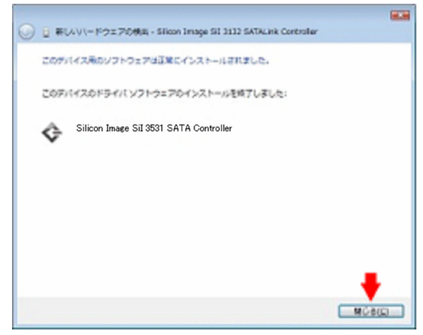


2. “ユーザーアカウント制御” に関するメッセージが表示されますので､”続行” をクリックします。



3. インターネットに接続されていない場合、“大容量記憶域コントローラに付属のディスクを挿入してください” とメッセージが表示されますので、本製品に付属のドライバ CD-ROM を挿入します。

4. ドライバ CD-ROM を挿入すると、自動的に検索が始まり、インストールが完了しますので、”閉じる” ボタンをクリックしてください。



3. インストール後の確認

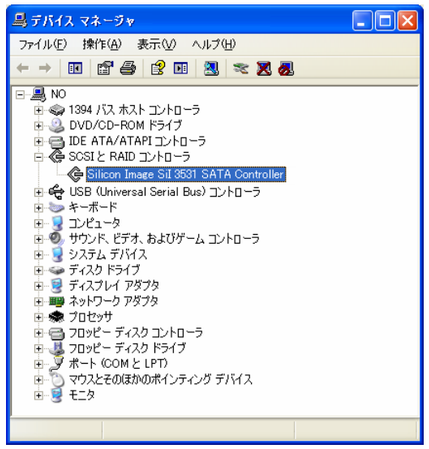
ドライバのインストールが終わりましたら、eSATA インタフェースカードが正しく認識されていることを確認してください。

■ Windows XP の場合

1. Windows 画面の “スタート” から “コントロールパネル” と進み、 “システム” のアイコンをダブルクリックして、【システムのプロパティ】を開きます。

2. “ハードウェア” のタブから、”デバイスマネージャ”のボタンをクリックします。

3. 右図(⇒部)の様に “デバイスマネージャ” の画面の、 “SCSI と RAID コントローラ” の項目の “+” マークをクリックして、**【Silicon Image Sil3531 SATA Controller】** が正しく認識されていることを確認してください。



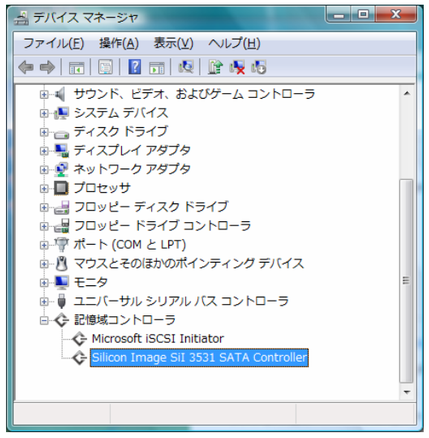
■ Windows Vista / Windows 7 の場合

1. Windows 画面の “スタート” から “コントロールパネル” と進み、 “システム” のアイコンをダブルクリックして、【システム】の画面を開きます。

2. 【システム】の画面左のタスクメニューより、“デバイスマネージャ” をクリックします。

3. “ユーザーアカウント制御” の画面が表示されたら、”続行” をクリックします。

4. 右図(⇒部)の様に “デバイスマネージャ” の画面の、 “記憶域コントローラ” の項目の “+” マークをクリックして、**【Silicon Image Sil3531 SATA Controller】** が正しく認識されていることを確認してください。



4. USB 機器または eSATA 機器/ Power eSATA 対応機器の接続

USB 機器または eSATA 機器 / Power eSATA 機器の接続の接続方法については、それら機器の取扱説明書を参照の上、接続を行ってください。

また、接続される際 USB コネクタ、eSATA / Power eSATA コネクタの差込口の向きにご注意ください。

※注）
Power eSATA を使用するには、Power eSATA 対応の SATA ケーブルおよび　Power eSATA 対応機器が必要です。

5. 接続したハードウェアの取り外しについて

■ eSATA 機器 / Power eSATA 対応機器の取り外し

本製品に使用する Silicon Image 製 ドライバ（Windows Update でインストールされるドライバを含む）は、USB や 1394 デバイスのような「取り外しアイコン」は表示されません。

そのため、eSATA または　Power eSATA で接続されている場合のハードウェアの取り外しの際は、パソコンの電源を切ってから、取り外してください。

ただし、「RAID 構成のハードディスク」や「ダイナミックディスク」に変換したハードディスクの場合は、取り外し、他のパソコンへの付け替え、移動等は行えませんので、ご注意ください。

■ USB 機器の取り外し

USB ケーブルをパソコンから取り外す前に、ハードディスクドライブ内のデータの読み出し、書き込み作業をすべて終了してください

● Windows Vista / Windows7 の場合

1. タスクトレイの「ハードウェア取り外し」アイコン をクリックします。
2. 「USB 大容量記憶装置デバイス（D：）を安全に取り外します」をクリックします。
   ※（D：）の部分は、ドライブの接続先によって表示が異なります。
3. 「ハードウェアの取り外し」が表示されたら、USB ケーブルを取り外します。

● Windows XP の場合

1. タスクトレイの「ハードウェア取り外し」アイコン をクリックします。
2. 「USB 大容量記憶装置デバイス（D：）を安全に取り外します」をクリックします。
   ※（D：）の部分は、ドライブの接続先によって表示が異なります。
3. 「ハードウェアの取り外し」が表示されたら、USB ケーブルを取り外します。

? こんな時はどうするの･･･？

「取り外しができない。」とメッセージが表示された。

接続した機器内のすべてのファイルやフォルダを閉じ、ファイルにアクセスした際に使用したソフトウェアを終了してあることをご確認して、もう一度お試しください。

ただし、すべてのプログラムやファイルを閉じても、使用したプログラムやシステムの監視ソフト等が HDD 内のファイルを監視状態にある場合は、「安全な取り外し」を行っても同様のメッセージが表示されてしまいますので、その場合はパソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

「Power eSATA 拡張カード Fusion Card」セットアップガイド
発行日： 第 1 版 2009 年 09 月
発行元： 株式会社ノバック
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-38-1
本郷イシワタビル
PE150PSU090920JO